

# 新型コロナウイルス感染症に対する 栴屋歯科医院の取り組みについて

新型コロナウイルス感染症に対して、様々な不安を感じていらっしゃると思います。いつも当院を受診される患者さんに安心して治療を受けて頂くために、当院での取り組みを説明致します。

## 1. 器具等の滅菌

当院では、以下の滅菌・消毒システムを用いております。

超音波洗浄器（洗浄のみ）

薬液消毒（浸漬消毒のみ）

高圧蒸気滅菌（オートクレーブ）4台保有

急速高圧蒸気滅菌器（ステリマスター）4台保有

ガス滅菌器 2台保有

### ①手動洗浄

### ②超音波洗浄（消毒液浸漬）やオイル洗浄



### ③個別にパッキング作業



この状態で滅菌器にセットしますので、この後は治療直前まで開封しません。よって清潔な状態が保たれます。当院ではこのパッキングシートに滅菌がきちんできたかを示すサイン（色の変化で判別）ができるようなシートを使用しています。

#### ④高圧蒸気滅菌またはガス滅菌



金属など熱に強い器具には「高圧蒸気滅菌」を行い、ゴム製品、歯ブラシなど熱に弱い器具には「ガス滅菌」を行っています。

これらの滅菌・消毒・洗浄機器を用いる事により、ウィルスや細菌等による感染を予防しています。

当院では、治療器具に応じて適切な滅菌器具を使い患者様の衛生に細心の注意を払い、滅菌後は可能な限り個別パッキングのまま保管しております。



## 2. 空気清浄について

患者様の歯科医院に抱かれる不安感や不快感の原因でもある歯科医院特有の匂いをなくす工夫をしています。また、空気感染対策も毎日24時間行っております。

①医院全体に最新換気システムを導入

②全ての診療室毎（6台）にバイオ抗菌フィルターを採用した空気清浄機を設置

③待合室にも空気清浄機設置

④診療後の強制換気と2台の大型空気清浄機（移動式）による空気清浄

### 3. 水について

水道水は特殊なフィルターを通してから、当院内に引き込まれています。よって通常の家庭用の水道水と違い、きれいな水を使用しております。よって飲用にも適しています。

### 4. 診療機器（口や肌に触れる物）やCT装置・X線装置等の大型機器の除菌 待合室・受付の消毒

- ①診療台や操作パネル等の消毒液による清拭
- ②ドアノブや取っ手、手すりの消毒液による清拭
- ③待合室ソファの消毒液による清拭



### 5. アルコール含有除菌シートや除菌ジェルの提供

- ①医院入口にアルコール含有ジェル等の設置（速乾性です）

当院では足踏み式やオートディスペンサーによる非接触方式のアルコール消毒液を提供します。医院入口に設置しておりますので、ご自由にお使いください。ただし、お1人様1プッシュの御利用をお願いします。

\*各報道の通りですが、アルコールは消毒剤は入手がかなり困難になっており、常時設置ができない可能性もあります。その際には医院待合室の洗面所で液体ソープ（医療用）での手指洗いをお願いします。



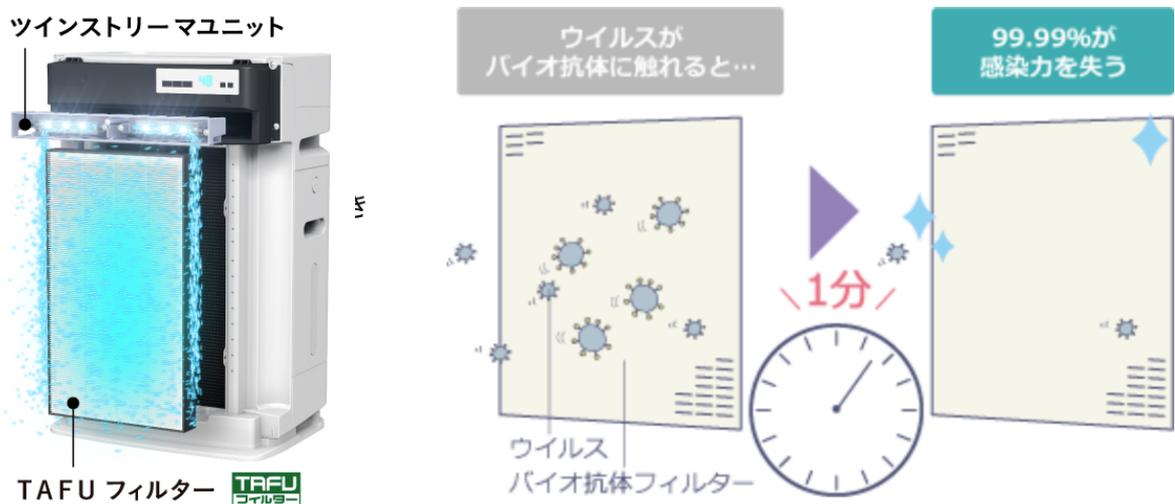
## ②CTやパノラマX線装置などの撮影後の手指消毒

CT等のX線撮影時にはハンドル部分を持って撮影します、よって手指が汚染される事を防ぐために、撮影後にウェットシート等による手指消毒を行って頂きます。

\*撮影前後は当院で、毎回の消毒を行っています。(消毒済みのカバー及び表示)

## 6. 各診療室

### ①空気清浄機の設置 (バイオ抗菌フィルター付き) 6診療室 全て設置



### ②ウイルス当番クリアポットの設置 (興和薬品)



### ③ウィルス対策消毒液の設置と診療前後の清拭

アセサイド（医療用塩化ベンザルコニウム＋エタノール配合）スプレーを用いた診療前後の消毒



以上が当院の新型コロナウイルス感染症対策です。日頃から口腔外科処置を行う歯科医院として、可能な限りの感染防止策を採用しておりますので、安心して受診して頂けるように配慮しております。

榎屋歯科医院院長 榎屋順一



榎屋歯科医院  
MASUYA DENTAL OFFICE